

「エンゲルの法則」日本のエンゲル係数なぜ高い

環太平洋経済連携協定(TPP)との関連は

先進国では忘れがちな経済指標にエンゲル係数がある。家計の支出のうち、食費が占める割合のことだ。人が生きるために必要な食料の量は、収入によらず変わらないから、数字が大きいかと生活水準が低いとされる。一般に途上国ではエンゲル係数が高く、経済発展にともなう国民所得が上がるにつれて低下する。国際労働機関によれば、ミャンマーは72.7%、インドは43.6%。食費が生活費の大半を占める国は世界にまだ多い。日本も終戦直後(1946年)は66.7%と高かった。復興期と高度成長期は一貫して下がり続け、80年には28%になった。ところが、ここ10年間は約23%にピタリと張りついて動かない。バブル崩壊後の家計の切り詰めで消費支出も伸び悩み、今年も9月まで、他の先進国と比べるとエンゲル係数が高止まりしていることが分かる。米国7.2%、ドイツ6.9%、英国11.4%など、主要国は20%以下がほとんどだ。先進国で差があるのは、生活者の実感にも符合す

る。日本で買う食料品の値段が、他の先進国より高いからだ。昨年下半年の実地調査(円換算)によると、豚肉1kgは日本で2,400円だが、米国は828円、英国では798円。牛乳1ℓは日本で216円するが、米国では100円、英国では99円で買える。日本は国内農業の生産コストが高いため、関税を高くして食料品の市場を守っている。このため輸入品の値段も高くなり、農業を支えるための負担が、消費者全体に広く薄くのしかかっている。関税削減で食品の価格が下がれば、エンゲル係数も下がり、家計はそのお金を他の支出に回せるはずだ。足元で不振の個人消費を押し上げる効果も期待できる。環太平洋経済連携協定(TPP)が、輸出産業だけを利するという見方は誤りだ。自由貿易の最大の受益者は消費者である。TPP加盟は賛成か反対か国益の視点でとらえなければならぬ重要な問題である。



代表取締役社長
中村雄三

■エンゲル係数
家計の消費支出に占める飲食費のパーセントのこと。ドイツの社会統計学者エルンスト・エンゲルが1857年の論文で発表。

台の人も30%台の人もいるだろう。しかし、それは収入が多い人少ない人というよりも、食へのこだわりによる違いになってきている。収入は低くても毎晩、美味しいものを食べたいという人もいれば、収入は多くても毎日カップ麺で平気という人もいるわけだから。そういう意味では、いまやエンゲル係数は生活水準ではなく、グルメ度を表す指標に代わってきているといえるかもしれません。

アクティチャレンジ新聞

発行元：アクティチャレンジ
編集：中村悟志 青木伸郎
小田望月 鶴見尚代
お問合せ E-mail
info@acty-challenge.com



ACTY Website <http://www.acty-challenge.com/>

物流の明日へ。

Tomorrow of distribution

株式会社アクティチャレンジ

■本社 〒321-0152
栃木県宇都宮市西川田6丁目6番21号
TEL028-680-6411 (24時間年中無休)
FAX028-680-6412

■配送センター 栃木県宇都宮市屋敷町656-3
TEL028-666-0501
FAX028-666-0511

■整備工場 栃木県宇都宮市屋敷町700-4
TEL028-656-4342
FAX028-656-4489

事業内容 商品・回収品の輸送・配送運搬、ルート便、貸切便、チャーター便、トラックレンタカーほか。

サポートエリア 関東(栃木県、茨城県、群馬県、埼玉県、神奈川県、東京都、千葉県)または関東近県をはじめ、日本全国へ展開中。

CS スタッフ養成塾 Vol.21

CSスタッフ養成研修(一般社員) 『ルールプレイングを通して 顧客視点に気付きヒントを得る』

お客様目線に一度なってみると弊社でも様々なことに気付きます。それは、良い点も悪い点も。良い点では、お客様からお褒めの言葉までいただけていますが、悪い点については、お客様は何もおっしゃっていただけないことが多々あります。少しでも早く気付くためにはお客様目線で気付きヒントを得るルールプレイングも必要です。

今回のCS基礎研修の中で「相性テスト」というものを実施しました。相性テストでは、「権力」「健康」「学歴」「愛情」「名誉」「金銭」「誠実」の7項目があり、自分の中で大切なものに順位をつけるというものでした。やはり人それぞれに順位は違うものですね。大切なものの順位はそれぞれの価値観でも変わってくるものだと思います。

このことを踏まえ、お客様に荷物を配達する際にもお客様がどんなことを思っているのかを考えながら自分だけの考えだけで行動しないように心掛けていきたいと思えました。

輸送二課スタッフ 刀淳市



CSマネジメント養成研修(幹部社員) 論理的思考の習慣化

今回のマネジメントコースでは論理的思考の習慣化という内容で、「イシュー思考・ゼロベース思考・本質思考」について学びました。イシュー思考は「何を考えるかを最初に考え、それだけを徹底的に考える。ゼロベース思考は「自らの常識や経験則をリセットし、可能性を否定せずに広く考える。本質思考は「短期的に表面的な事象で考えず、中長期的にその奥や先を深く考える。」ということでした。

論理的思考の習慣化という内容でしたが、今回の中で難しかったのがMECE(ミーシー)に捉えるというやり方でした。ダブりと漏れがないように縦軸と横軸の二次元で論点(ターゲット)を捉えるのですが、今までにそういつたやり方をしてこなかったもので定めるべき論点とずれてしまったりしてしまいました。非常に効率的な考え方だと感じたので、実際に活用していきたいようにつけていきたいと思います。

常務取締役 中村悟志



今回のマネジメント研修は前回までの部下育成コーチング術から変わり会社を大きくする為にはどうしたら良いのか?売り上げアップの為には?という内容をアンゾフの成長ベクトルにて管理者一人一人が悩み考え意見を交換しながら学びました。今回の研修で一番感じた事は先をしっかりと見据えて今何をすべきか、5年後10年後どうなっているか自分自身目標を持つことができました。

今後、より一層会社と自分の為に頑張りたいと感じる研修になりました。

輸送二課主任 久保谷健一



年間スローガン

『未来を切り拓く明日への挑戦 アクティチャレンジ』

新車デザイン変わりました!!

今回、初のお披露目となる4t車をご紹介します。

ISUZU FORWARD

【長さ】830cm

【幅】249cm

【最大積載量】2900kg

【スムーサー】

コンピュータ制御によりクラッチ操作をせず、シフトレバーのアップダウン操作のみで変速可能。マニュアルトランスミッションでありながら自動変速モードを備え、より高次元での操作を実現した。

【安全性】

- 運転疲労を軽減する優れた直接・間接視界
- クリアな夜間視界
- イモビライザーによるセキュリティ性向上
- ABSをはじめとしたブレーキシステム
- 高剛性キャブ
- 助手席SRSエアバック装備

その他に、バックアイカメラ、セーフティイレコーダー、カーナビゲーションを装備している。従来の弊社4t車のシルバーのアルミパネルから、アクティチャレンジのイメージカラーである青と白の塗装を施し、パネル部分にある社名も従来より一回り大きく表示されている。

るのが特徴だ。現在、主に小山市周辺にて運行しており機会があれば是非、色鮮やかなアクティチャレンジカラーの車両をご覧いただきたい。



Happy Birthday 中村社長

10月29日は中村社長の誕生日でした。当日は土曜日でしたので前日の28日に本社事務所内でのサプライズパーティーとなりました。内勤と工場のメンバーが集まり、青柳部長が社長を応接室に連れ出している間にケーキ、クラッカー、花札の用意！事務所を真っ暗にして応接室にいる社長をお迎えに。ベーステンソングが流れる中、足元を照らすスポットライトとケーキの上のろうそくの火を頼りに社長が似顔絵の描かれたケーキの前に登場！メンバー全員で「お誕生日おめでとうございます！」照れ臭そうな社長でしたが、サプライズ成功！みんなで美味しくケーキを食べました。後日、社長より喜びと感謝のお言葉をいただきました。社長のいくつになっても勉強していきたいという前向きな姿勢を見習い、私も日々全てが勉強と思いを進んでいきたいと思えます。お誕生日おめでとうございます。

業務経理課 小田望月

社長、お誕生日おめでとうございます。いつもアドバイス頂きありがとうございます。これからもますますお元気で、ご指導のほど宜しくお願いします。

輸送一課 鶴見尚代



☆スタッフ紹介☆

毎月スタッフの時事ニュースを盛り沢山掲載。

輸送一課スタッフ

小平 奈美
(こだいら なみ)

7月16日生



趣味・特技

趣味:犬と遊ぶこと
入社してあつという間に1ヶ月以上が経過しました。経験が浅かった個別配送も包み方や誤配などをしていながらも少しずつ慣れてきました。私生活では、愛娘(犬)の体調不良に心配をしていました。徐々にですが回復してくると思います。公私共に少しずつですが向上できるように頑張っていきたいと思っています。

輸送一課スタッフ

新井 真人
(あらい まさと)

2月19日生



趣味・特技

趣味:ドライブ
趣味は、家族でドライブに行くことです。子供服を選ぶのが好きであちこち古着屋をまわり、1点物の服を血眼になって探したりもしています。
特技は野球です。また野球をしたいと思っています。

今月のおススメ

釣り大会

10月30日、

天気は快晴の中、(社)栃木県自動車整備振興会様主催の『シマス釣り大会』が開催。

総勢50名弱が池の周りを囲んで『シマス釣り大会』がスタート。まずは、釣りに参加している方々を観察。服装から見て『趣味II釣り』と見られる方が数人。その方々と比べ我がアクティ軍団は:ジープ、スエット姿といういでたち。エサもカステラパンという状態で挑みました。

3時間の格闘の結果は:軍団で4匹というありさま。:大会参加常連の方々は魚籠杯という羨ましい限りでした。

初めての釣り大会で軍団は、まさに撃沈、帰りは皆無言の帰宅となりました。皆腕だけでは自身を持っていったつもりでしたが...

次回、リベンジを果たしたいと思っています。

車両整備部 森智一



「ほっと一息...」



私は幼少のときに約18年間、秋田県鹿角市という所で生まれ育ちました。そこで今回は我が故郷、鹿角市にありませう後生掛(ごしようがけ)温泉についてご紹介したいと思います。
海拔1,000メートルの十和田八幡平国立公園に、後生掛温泉はあります。四季を通じて自然の地熱と湯煙に包まれ温泉療養(湯治)には最適な条件を満たしています。ここには温泉保養館と湯治村があり、湯治で長期滞在に対応できるよう自炊施設も

あります。宿のパンフレットには、「馬で来て足駄で帰る後生掛」と書いており、自力で歩けなかった人がここで湯治すると帰りには歩けるほど効果があるという意味のことです。その他、「箱蒸し風呂」「火山風呂」「泥風呂」「神経痛の湯」「打たせ湯」「露天風呂」の7つの温泉浴が楽しめる、まさに温泉天国です。



東北方面に出掛けられた際に「ほっと一息」つきたくなったら、是非一度訪れてみて下さい。

輸送一課係長 鳥谷誠

